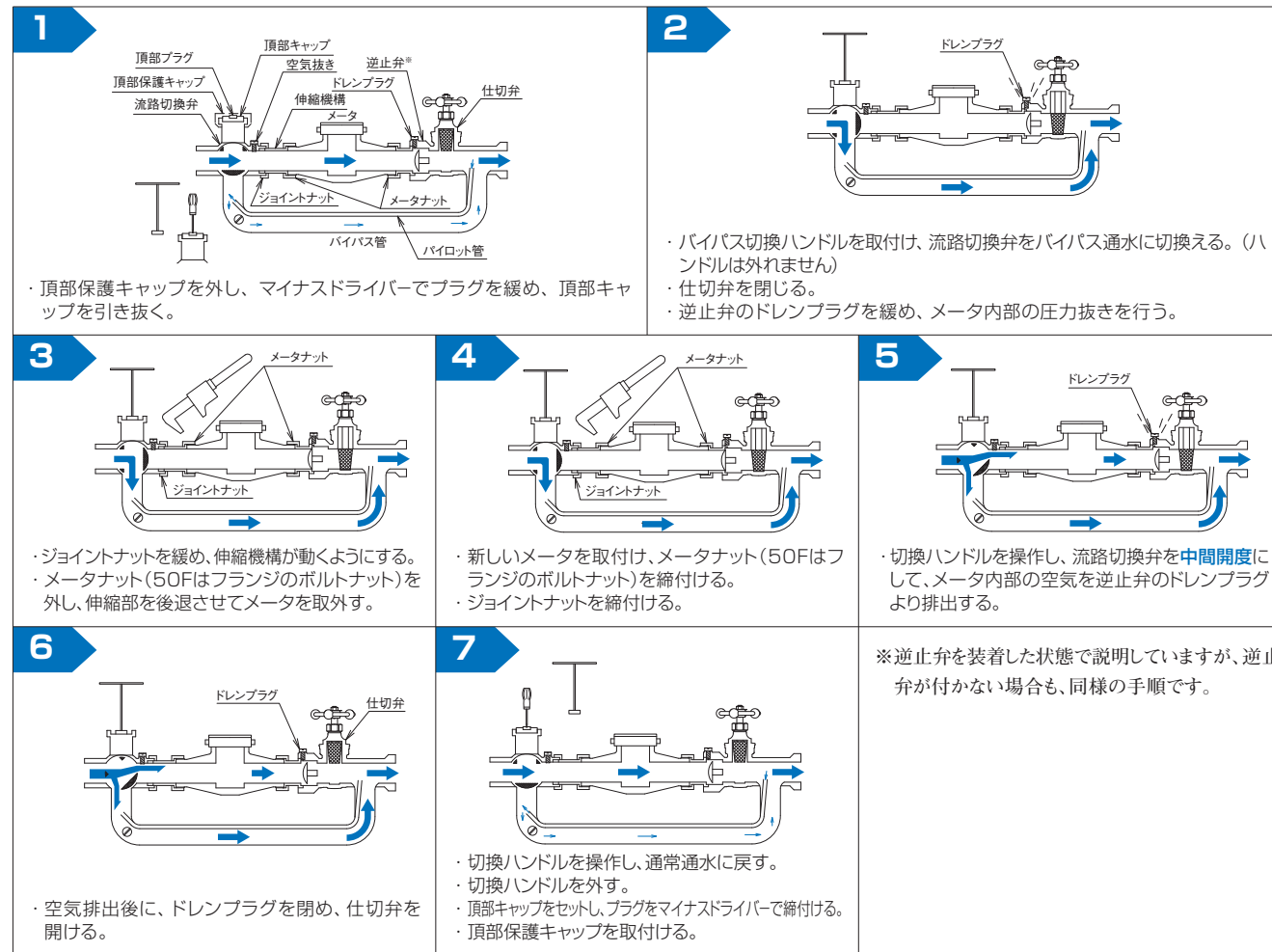




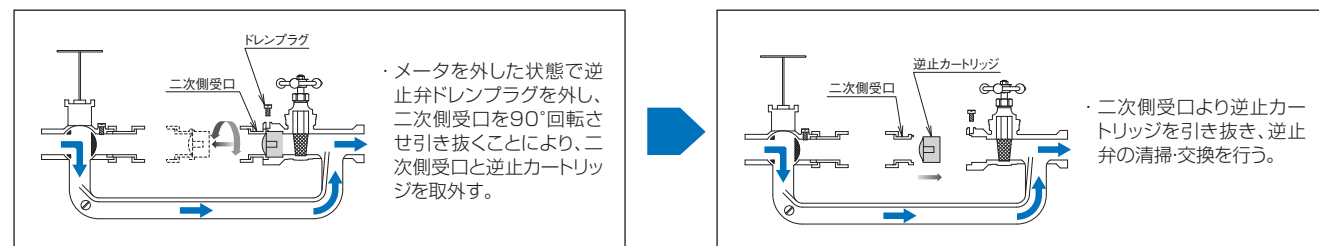
— メータ交換 —

- 流路切換弁を、**バイパス切換ハンドル** (水道事業体**専用品**) にて操作し、バイパス通水することによって、断水せずにメータ交換が行えます。
切換ハンドルは、通常通水への戻し忘れを防ぐ為、**バイパス通水中は外れなくっております**。「通水」位置でのみ脱着可能です。
- メータ交換の手順……………以下の手順によって作業してください。



— 逆止弁のメンテナンス (逆止弁装着時のみ) —

- 逆止弁の性能を維持する為に点検や部品交換が必要です。逆止弁の清掃や交換を行う場合は、以下の手順によって作業してください。



— 休止・停止 —

- 給水装置の使用を中断、あるいは取り止める場合の閉栓作業は、**停水用ハンドル** (水道事業体**専用品**) を流路切換弁に取付け、「停水」位置に回してください。メータからもバイパスからも通水されません。ハンドルはそのまま外れますので、頂部キャップと保護キャップを取付けて、作業が完了します。

素敵な創造～人へ・未来へ

株式会社 日邦バルブ

本社・松本工場 〒399-8750 松本市笹賀3046
北海道工場 〒059-1362 苫小牧市柏原6-120

<http://www.nippov.co.jp/>

お問い合わせ先			
東京	TEL.03-5338-2231	松本	TEL.0263-50-5221
札幌	TEL.011-232-0471	名古屋	TEL.052-735-6511
仙台	TEL.022-213-3177	大阪	TEL.06-6210-2563
北関東	TEL.0283-22-7547	広島	TEL.082-232-8117
神奈川	TEL.042-741-7121	福岡	TEL.092-472-5128

ISO 9001・14001 認証取得

ここに記載した内容は予告なく変更することがあります。また、許容差のない数値は標準値を示します。呼び寸法・呼び径と実寸法とは同一ではありません。

再生紙を使用しています。
取90 1705.1000K

技術と信頼のトレードマーク



取 90

不断水メータ交換システム, PK締付け方式

メータバイパスユニット

MBU-S-N

20~50N・50F

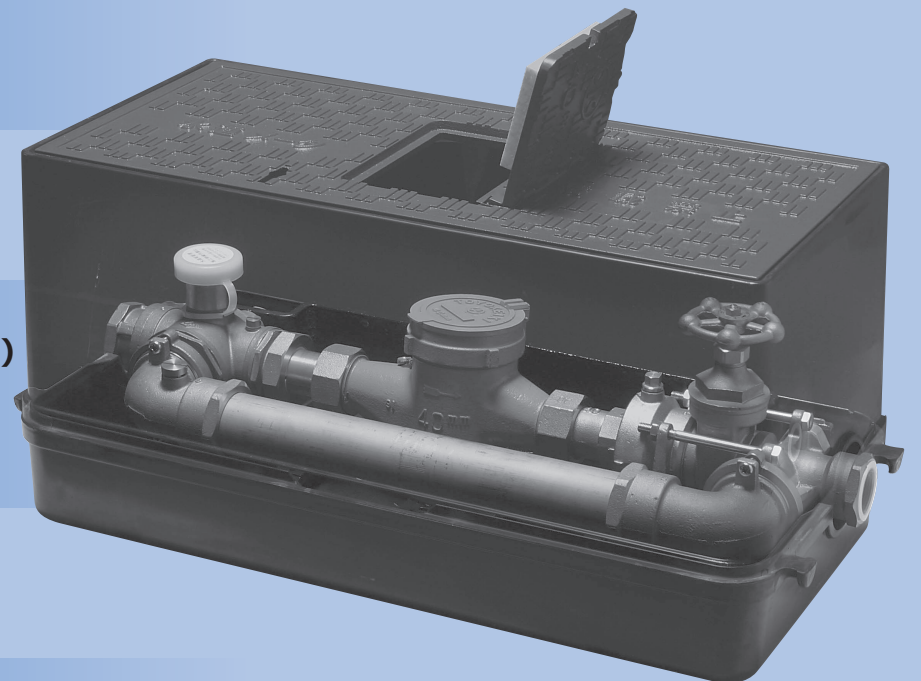
JWA M-245 M-291 (逆止弁付)

大幅軽量化
枠・底 樹脂化

強化枠 (オプション)
嵩上げ、角度調整
耐荷重 3t

逆止弁
交換・清掃容易

コンビニ向け
20mm 新たに品揃え



メータボックス (蓋・強化枠付) のみの販売も行っております。

素敵な創造～人へ・未来へ

株式会社 日邦バルブ

NIPPO VALVE

特 長

● パッキン締付け方式の 不断水メータ交換システム

- メータ接続は、伸縮機構付のパッキンによる締付け方式。
- 流路切換弁の操作でバイパス通水に切替えられるためメータ交換時も不断水。

● メータボックスは、 強度・耐久性を十分確保して大幅軽量化。

- 枠・底は、オレフィン系架橋タイプの熱硬化性樹脂(PDCPD)を採用。
- ふたはダクタイル鋳鉄製で、検針用小窓、保温材付。

参 考

- ふたの中心に11.8kNの荷重を加えた時の残留たわみ量2mm以下、16.6kNで異常なく、たわみ量15mm未満。
- 最大荷重30kNで破壊及び異常なし。

● 強化枠付を用意(オプション)

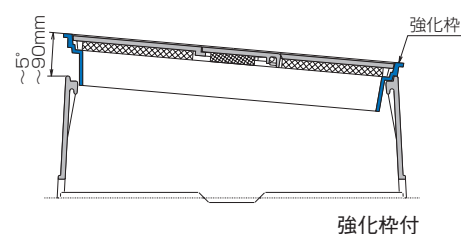
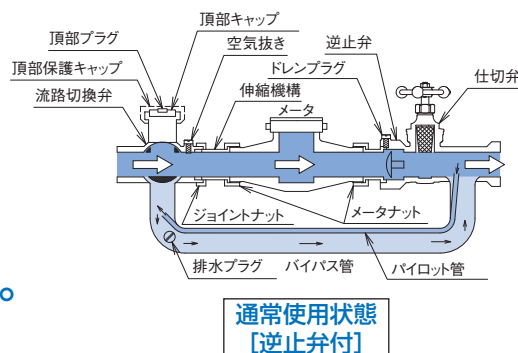
- 強化枠を使用することにより更に強度アップがはかれる他、傾斜地対応(勾配5°以内)や嵩上げ(90mm以内)が可能。

◆ 逆止弁【付】

- 逆止弁は**不断水**で取外し、清掃が容易。

◆ 逆止弁【無】

- MBU設置後でも、逆止弁が装着できます。



逆止カートリッジ

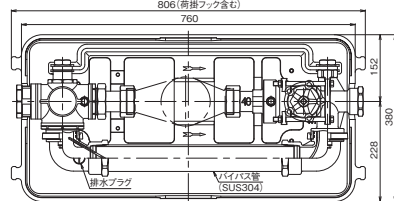
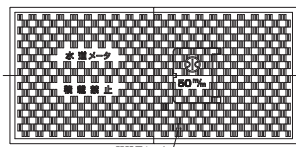
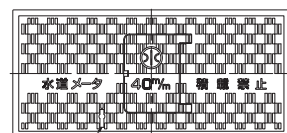
仕 様

逆止弁【付】・【無】	呼 び 径	20	25	30	40	50N	50F
使用メータの種類	全 長	L=190mm	L=225mm	L=230mm	L=245mm	L=245mm	L=560mm
	ねじ種類等	統一ねじ(協会ねじ)*1					補足管付の*2フランジタイプ
使用流体・圧力		水道水(常温) 0.75MPa以下					

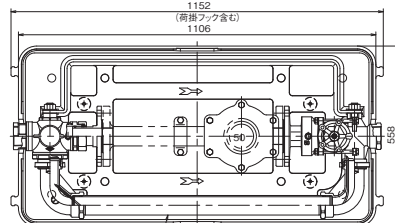
*1 その他のねじについてはご相談ください。

*2 補足管S付メータは取付けられません。

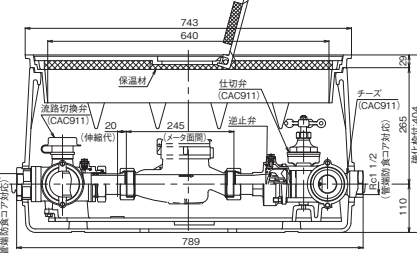
構造・寸法 ※ 40、50F 以外は、弊社支店・営業所にお問い合わせください。



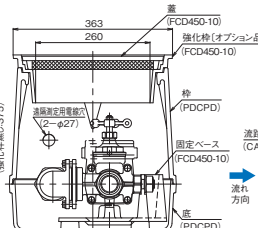
重量 約80kg
(強化枠付、メータ含まず)



重量 約160kg
(強化枠付、メータ含まず)



40



50F

取扱上の注意事項

— 運搬・保管 —

⚠ 注 意

- 取扱中におけるユニットの落下にご注意ください。けがをする恐れがあります。
- 重量物ですので、必要に応じてフォークリフトを使用したり、数人で運ぶ等して作業してください。

- 直射日光・雨水・埃等を避け、平らな場所に保管してください。
- 輸送時には、仕切弁は「閉栓状態」としてください。開栓状態では、弁座が傷付き、止水性能に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- ワイヤ等で吊っての移動では、重量に十分に耐える強度のワイヤー等を使用し、ユニット四隅に設けてあるフックに確実に掛け、水平に吊り下げてください。この時、資材や人をユニットの上に載せないでください。落下によりけがをする恐れがあります。
- 移動中、ユニットを傾けないでください。ふたや枠が落下する恐れがあります。

— 据え付け —

- メータの取付け・取外し及び検針作業が容易に行え、常に乾燥しており、且つ損傷の危険の無い場所に設置してください。重車両等が通過する場所への設置は避けてください。
- ユニット上流側(一次側)には、止水栓、仕切弁等の元止水栓を設置してください。**ユニットの流路切換弁は「開栓状態」**で、封印してありますので、**通水・止水は、元止水栓を操作して行ってください。**
- ユニットは、ずれ・沈下等が生じないように、周囲を十分突き固め、コンクリート等で基礎打ちしてから、水平に設置してください。但し強化枠付の場合は、強化枠を傾けることにより設置場所の勾配(5°以内)に対応することができ、90mm程度の高さ調整が可能です。なお、内部に雨水が流入しないよう、地表面とのレベルを調整してください。この時、インターロッキング、タイル貼り、舗装工事等を考慮してレベルを決めてください。
- **メータボックス周囲の転圧は、必ずふたを閉めた状態で行ってください。**
- ユニットに表示してある通水方向と給水管の流水方向を合わせて設置してください。
- ふたは180°向きを変えることができますので、周囲の状況を考慮し、扱い易い向きに設置してください。
- メータの遠隔装置を使用する場合には、側面に設けてある電線穴のキャップを外し、硬質塩化ビニル管(20mm)を通し、その中に配線してください。

— 配管(接続) —

- 接続する給水管は、十分に洗管し、内部の異物を排出してからユニットに接続してください。
- スパナ等の工具は、スパナ掛け面を挟んで、適正トルクで締付けてください。

— 水道メータの取付けと開栓 —

⚠ 注 意

- ユニットの仕様に適合した水道メータを取付けてください。適合しないメータを無理に取付けると、漏水や損傷の恐れがあります。
- **流路切換弁**は操作しないでください。水道事業者が**専用ハンドル**により操作します。

- メータの接続は、20～50Nがユニオンナット、50Fがフランジで伸縮機構付きの締付け方式です(パッキン使用)。水道メータの取付けは、流水方向とメータの矢印を一致させ、パッキンを挟んでメータナット(50Fはフランジのボルトナット)をスパナ等で締付けた後、ジョイントナットを締付けてください。
- 流路切換弁は「開栓状態」で出荷しておりますので、ユニット一次側に設けてある元止水栓を徐々に開けて「全開」にすると、メータまで通水された状態となります。
- 空気抜きを(逆止弁付の場合は、逆止弁のドレンプラグを)緩め、内部空気を排出した後、閉めます(50mm用は水道メータの空気抜きも操作)。
- ユニットの仕切弁を徐々に開け、「全開」にし、下流側に給水します。

— 操 作 —

- メータ設置後の通水・止水の操作は、ユニット二次側に組み込まれている仕切弁を開閉して行ってください。仕切弁は、全開・全閉でご使用ください。